

2008年6月6日

## 電話音声による英語スピーキング能力テスト「TSST」サービス構築

株式会社アニモ（本社：神奈川県横浜市、社長：服部 一郎、以下アニモ）は、株式会社アルク様（東京都杉並区永福、代表：平本照麿、以下アルク）の「電話による英語スピーキング能力テスト「TSST」の全面リニューアル開発を昨年度受託し、このたび、システム開発を完了致しました。アルクは、「TSST」サービスを6月5日（木）から開始致しました。

当社が保有する独自の高い音声技術と IVR(自動音声応答装置)/Web 連携技術により、従来の TSST サービスの利便性を向上させるとともに、短期間でシステム開発を完了致しました。アニモは、今後アルクが計画している携帯電話による受験、さらには英語だけではなく日本語のスピーキング能力を測るテストのシステム開発にも協力すると共に、電話による e-ラーニングシステム構築を推進して参ります。

### ■ 「TSST」 サービス

URL: <http://tsst.alc.co.jp/>

サービスについてのお問合せは、以下までお願いします。

株式会社アルク 広報部 （担当：河合様）

電話：03-3323-3521 FAX：03-3327-3971 e-mail: menet@alc.co.jp

### アルクの英語スピーキング能力テスト

アルクは、ACTFL（全米外国語教育協会）と共同で、インタビュー形式による英語学習者のための英語スピーキング能力テスト、『SST』（Standard Speaking Test）\*1 を開発し1997年に運用を開始しました。2004年からは電話で24時間いつでもどこからでも受験可能な『TSST』（Telephone Standard Speaking Test）\*2 の独自開発に成功し、運用を開始。これまでのペーパーテストでは測れなかった「使える」語学能力の指標として多くの企業で採用されています。

\*1 『SST』（Standard Speaking Test）は、1対1の対面式の英語スピーキング能力テスト。試験官と約15分のインタビューを行い、試験後に専門の訓練を受けた2人または3人の評価官が独立してインタビューを聞き、英語のスピーキング能力を9段階で総合的に評価します。

\*2 『TSST』（Telephone Standard Speaking Test）は、電話によるスピーキング能力テスト。『SST』の際に試験官が対面で行う質問を、電話による自動出題で行うことにより、場所や時間等の環境的制限を軽減しました（試験時間は『SST』と同じ約15分）。しかも、受験者の回答の分析・評価は『SST』同様、厳しい評価官認定試験に合格した評価官が行う

ため、精度の高いスピーキング力評価を提供できます。さらに『TSST』では、予め録音された膨大な質問群の中から、コンピューターがランダムに質問を抽出。何度受験してもその度に違う問題群となるため、同じような質問に偏る心配はありません。

## 【株式会社アルクについて】

会社名： 株式会社アルク  
代表者名： 平本 照磨  
所在地： 〒168-8611 東京都杉並区永福 2-54-12  
ホームページ： <http://www.alc.co.jp/>  
事業内容： 語学学習者のための教育活動

## 【音声技術のパイオニア 株式会社アニモについて】

富士通株式会社のベンチャー第一号企業として、1994年8月に創業。「音声技術の社会化」を企業理念に掲げ、「音・音声」をキーテクノロジーとしたマルチメディア・ソフト、サービス及びソリューションを開発、販売しています。扱っている音・音声の技術は音声認証、音声合成、音声認識、音声・音響検索、音声・音響分析ほか多岐にわたります。

会社名： 株式会社アニモ  
代表者名： 服部 一郎  
所在地： 〒231-0015  
神奈川県横浜市中区尾上町 2-27 朝日生命横浜関内ビル 4F  
ホームページ： <http://www.animo.co.jp/>  
お問い合わせ先： 担当：鈴木、勝又  
TEL：045-663-8640  
フリーダイヤル：0120-010-249（平日 9:00～17:00）